

2023 スポ耐APG GT-1クラス

特別規則書

本大会は、参加者が安全に楽しくモータースポーツを行うことを趣旨とし、国内競技規則及び国内カート競技規則とその付則ならびに共通特別規則書を基に、本特別競技規則に従って開催される。本大会は参加者が協力し合い、上級者の方は初心者の方などに対する配慮等を出来るようにし“ルールとマナー”を尊重しながらモータースポーツを楽しんで下さい。

第1章 大会開催に関する事項

1 競技会オーガナイザー及び開催場所・日時

- 1) 主催: アステック
- 2) 開催日時: 第1戦3月12日、第2戦4月9日、第3戦7月8日、第4戦10月1日、第5戦11月19日
- 3) 開催コース: APGハイスピードコース及びテクニカルコース(変更の可能性有)
- 4) レース方式: 第1,4戦2.5+2.5時間耐久レース、第2,5戦5時間耐久レース、第3戦4時間耐久レース(ナイター)
- 5) タイムスケジュール: 別紙参照

第2章 競技会参加に関する事項

1 延期、中止または取り止め及び変更に関する事項

オーガナイザーは、大会の一部あるいは全部を延期、中止、または取り止めることができます。イベントの全てが取りやめになった場合エントリーフィーは全額返還されます。また、エントリー及びドライバーはこれによって生じる損失についてオーガナイザーに抗議する権利を保有しません。なお、オーガナイザーはイベントの内容を変更する権限を保有します。これに対する抗議は認められません。

2 エントリーの受け付け

- 1) エントリー受付期間 レース開催日より1ヶ月前から4日前
- 2) 参加資格・・・・・・・・ 高校生以上で原付免許以上をお持ちで健康な方(18歳以下の方は親権者の同意が必要になります)
APGにてスポーツカート及びレーシングカートの走行経験を有する者
- 3) 参加人員 最低2名以上8名まで、チーム代表の変更は不可
- 4) 受付 FAX(055-231-1172)又はメール(info@sportkart.jp)にて受付
- 5) エントリー費用 全戦28,000円(+保険代が1人¥600かかります)

※エントリーのキャンセルにつきましては下記の通りキャンセル料がかかります。
開催日20日前まで無、開催日20日前から7日前まで50%、開催日7日前から当日100%

※エントリーフィーはエントリー後、レース当日受付をお願いします。

3 エントリーの受理と拒否

- 1) オーガナイザーは理由を示すことなくエントリーを拒否することができ、かつその行為をもって最終決定とします。この場合、エントリーフィーは全額返還されます。
- 2) エントリーの受理は、必要事項の全てが明記された参加申込書兼誓約書およびエントリーフィーが受け付け場所で受理された時点でオーガナイザーの参加承認が成立しますが、拒否の通知は開催日までに通知されます。
- 3) 一旦受理されたエントリーフィーはいかなる理由があっても返還されません。

4 保険 各自、有効な保険に加入してください。

5 レース車輛

A車両: HONDA GX200SP及びGX270, SUBARU KX21, BFI GCS&STRATTON 206(市販状態から基本的にノーマル、エンジンカバー、プラグキャップ、プラグコード、プラグ、ジェット類、フロントギアのみ交換可能)

EnjoyB車両: HONDA GX200SP及びGX270, SUBARU KX21, BFI GCS&STRATTON WORLD FORMULA YAMAHA MX300(EnjoyAに加え、マフラー、インタークマニホールド/キャブレター最大直径30Φ以内、エアクリナークラッチが交換可能)

脱落式フロントフェアリングの装着を義務付けます。2018以降のK-FI A公認フロントフェアリング取付キットの使用

ドライタイヤ: ADVAN ED、4月以降発売予定のADVAN ED同等タイヤ、DUNLOP DRK-L1、DUNLOP DRK-SP

レインタイヤは国内タイヤメーカーSLタイヤ及びオールウェザータイヤで自由です。

フロントブレーキ付き車輛は最低重量+5kg

最低重量はドライバーの平均体重に車輛重量を加えてAクラス 145kg、Bクラス 150kg、WORLD FORMULA: 153kg、YAMAHA MX300: 157kg)とする。女性は一律65kgで算定します。

6 服装

- 1) 服装は上下つながっているつなぎ(長袖、長すそ)以上を原則とします、グローブを着用(軍手も可能)、シューズはレーシングシューズを推奨しますが、運動靴の場合くるぶしまで隠れる物を推奨、カート用プロテクター着用を推奨
- 2) ヘルメットはフルフェイスを着用(レンタル可)します。オートバイ用でも可能です。

第3章 競技に関する事項

1 公式練習及びタイムアタック

全てのドライバーは、タイムスケジュールに定められている時間内に公式練習に参加しなければなりません。

2 スタート

スタートは2列隊列のローリングスタートとする

3 給油量

- 1) Aクラス5ℓ、Bクラス2ℓスタート
- 2) イベント中の給油は2ℓになります。

4 レース中のルール(レーシングカートのルールは適用せず、イエローカード制を適用します。)

レーシングカートのルールは適用せず、罰することが目的ではなく最後までルールを守って頂き、完走した喜び・カートのおもしろさを理解して貰うためイエローカード制を適用します

5 ペナルティ(安全にレースを進行、完走する事が目的のためペナルティ制度)

イエローカード イエローカード2回で最終リザルトよりマイナス1周
レッドカード 当日のイベントから除外

フロントフェアリングペナルティ

ピットインの際にフロントフェアリングが脱落していた場合、マイナス1周のペナルティとする。タイムトライアル時の脱落はドライブスルーペナルティ

6 ピット回数及び走行時間

- 1) 一人のドライバーが連続して40分以上走行する事は禁止。
- 2) 参加ドライバーはイベント走行時間の最低10%を走行する義務があります。(5時間イベントの場合、最低30分以上)
- 3) 給油タイムはEnjoy AB共に180秒のピットストップタイムが義務付けられます。

7 2.5+2.5時間レースのレース方式

両ヒートを下記の通りポイント付けし合計ポイントにて順位を決定するものとする

ヒート1: 1位22P、2位17P、3位14P、4位12P、5位10P、6位9P、7位8P、8位7P、9位6P、10位5P、11位4P、12位3P

ヒート2: 1位20P、2位15P、3位12P、4位10P、5位8P、6位7P、7位6P、8位5P、9位4P、10位3P、11位2P、12位1P

※同ポイントの場合はヒート2の順位を優先

ヒート間には、給油以外の作業は認められるものとする

8 ハンデ制度

- 1) シリーズポイントによりハンデポイントを計算し次戦以降下記の通りハンデを背負うものとする
10Pごとにスタート時給油量を250ccマイナス。スタート時給油量が1ℓ以下になる場合は、1回目の給油時に給油量をマイナスする。

4位以下になった場合はハンデポイントは加算しないものとする

すべてのレースにおいてハンデ制を行うものとする

9 無線

無線装置の使用は可能

10 抗議

抗議は受け付けないものとする

第4章 成績及び賞典に関する事項

シリーズポイントは下記のポイントの合計によって決定されます。(全戦有効)

1位25P、2位20P、3位17P、4位15P、5位13P、6位11P、7位9P、8位8P、9位7P、10位6P、11位5P、12位4P、13位3P、14位2P

章典 1~3位 カップ・副賞

第5章 損害補償

オーガナイザー及び大会役員の業務遂行によって起きたドライバー、ピット要員の死亡、負傷及び車輛の損害に対して、主催、後援、協力、協賛するもの及び大会役員は一切の保証、責任を負わないものとします。